

## 「元気はつらつ報告会」のご案内

「元気はつらつ報告会」は、ご本人が望む生活の実現のために、生活を見直し、1人ひとりに合わせて、今後なにが必要なのかを話し合う会議です。

会議のメンバーは、ケアマネジャー、高齢者総合相談センター職員、以下の専門職等です。

### 管理栄養士

生活状況や疾患に応じた食事の提案や栄養指導をします。

### 理学療法士

起き上がり、立ち座り、歩行などがしやすくなる方法を提案します。

### 作業療法士

食事や着替え、入浴、家事などがしやすくなる方法を提案します。



報告会が終わったあと、担当ケアマネジャーが、話し合った内容をお伝えします。報告会でのアドバイスを参考にしながら、今後のケアプランについて一緒に考えていきます。

開催日

年 月 日

お悩みごとやお困りごとがある方も、現在の元気な状態を保ちたい方も、ぜひこの機会に報告会を活用してみてください。



同意欄

上記の説明を受け、私のケアプランを元気はつらつ報告会に提出して検討することについて同意します。

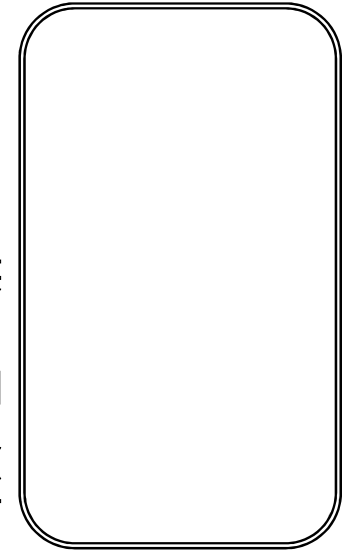
年 月 日 氏名

### 【連絡先】

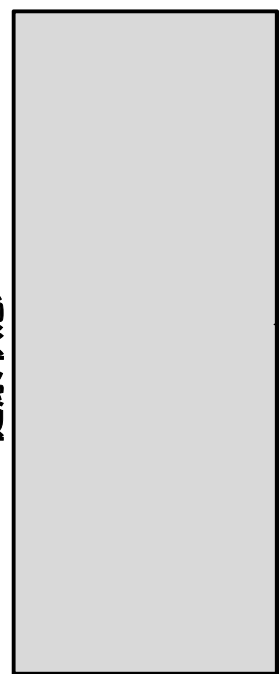
電話：  
担当ケアマネジャー：

# 元気はつらつ報告会 事例概要

本人の望む生活

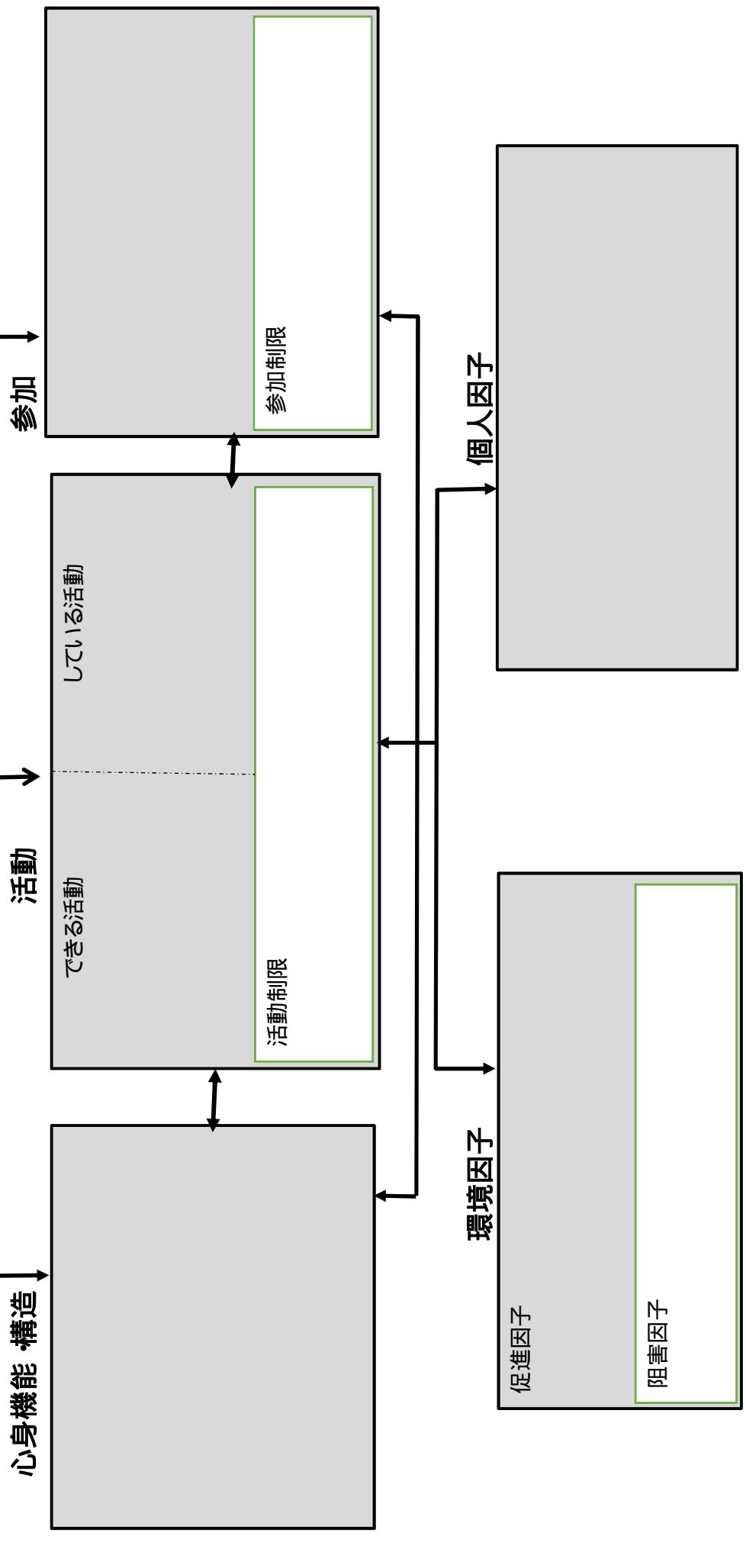


健康状態



検討日	年	月	日
担当包括			
担当者			

事例	性別	
	年齢	歳
	要介護度	



# 豊島区地域ケア個別会議 検討シート

<b>会議名</b>	個別会議 自立支援地域ケア会議 (元気はつらつ報告会) 生活援助プラン地域ケア会議		
<b>検討日/会場</b>	2019年 月 日 ( )	会場:	事例 D:
<b>事例</b>	【年齢】歳 【要介護度】	【利用中のサービス】	
<b>事例提供者</b>	【事業所名】 【事例提供者名】		
<b>検討メンバー (所属/担当者)</b>	司会 ( ) 理学療法士 ( ) 作業療法士 ( ) 管理栄養士 ( ) 社会福祉士 ( ) 主任ケアマネ ( ) 保健師 看護師 ( )		
<b>1.ご本人の望む生活</b>			
<b>2.ご本人の望む生活を阻害している要因 促進要因 (強み)</b>			
<阻害要因>		<促進要因 (強み)>	
<b>3.課題の明確化  ご本人の望む生活に向かうにあたり、優先度の高い課題を1つに絞る</b>			
<i>検討ポイント:</i>			
<b>4.上記3で絞った課題の長期 短期目標</b>		<b>5.支援や対応 モニタリング時期の確認</b>	
課題解決に向けて目標とするところ		6W1H(いつ、誰が、なぜ、どこで、誰に対して、何を、どのようにするのか、具体的に記載)	モニタリング 時期
目標が複数ある場合は優先順位を記入			月頃
<b>6.残された課題 (検討しきれなかった課題、リスク管理として必要な助言等)</b>			
<b>7.この事例における生活課題にチェック (地域課題の種を抽出)</b>			
<p>【運動 移動】 転倒歴 転倒不安 歩行困難 一人で交通機関の利用困難 外出回数の減少 (閉じこもり)</p> <p>【日常生活】 買い物困難 預貯金出し入れ困難 公的書類 契約困難 TPOに合わせた服の着用困難 料理困難 掃除困難 洗濯困難 ゴミ出し困難</p> <p>花木 ベットの世話困難</p> <p>【社会参加】 対人関係・コミュニケーション】 社会への関心低下 趣味や楽しみがない・できない 家族とのコミュニケーション不足 友人 近隣との交流頻度の減少</p> <p>地域活動に参加なし 家庭や地域での役割を持っていない</p> <p>【健康管理】 慢性疾患コントロール不良 痛みのコントロール不良 主観的健康観が低い 低栄養 体重コントロール不良 食事バランス不良 口腔機能の問題 (むせ・湯き等) 定期通院できていない 身だしなみ、清潔を保てない 喫煙 飲酒問題 排尿コントロール不良 不眠</p> <p>薬の飲み忘れ 服薬管理不足 認知機能の低下 生活リズムの乱れ 病气 障害等の受け止め困難</p> <p>【その他】 意思決定の問題 住まいの問題 経済問題 家族 友人 近隣の支援が受けられない 生活の充足感低下</p>			
( 不足している社会資源や地域課題と思われるもの )		【上記に該当しない生活課題】 (自由記載)	

< 事務局 >